

株式会社 MRT 人気の「家庭用野菜工場」をリニューアル ＜ 航空宇宙実験の成果を反映し、より育てやすくなりました ＞

センサ・センサ応用機器のベンチャーメーカーである弊社MRT(大阪府八尾市、塚本耕也社長、Tel: 072-992-5452、<http://www.mrt-sensor.com/>)は、昨年11月に発売した家庭用野菜工場に、宇宙環境実験の成果を反映して改良した「リビングベジスタⅡ」の販売に乗り出します = 写真。



＜ 概要 ＞

ベジタブルスタジオ=ベジスタは、最近注目されている植物工場をコンパクトにまとめた製品です。野菜にとってのスタジオで、室内農場とも言えます。室内で熱帯魚を育てて癒されるように、観て楽しみ、育てて楽しみ、そして安全野菜が美味しく食べられる、癒しのBOXです。ルッコラや水菜などのベビーリーフは約2週間で収穫できます。他にも、かいわれ・葉レタス・キクナ・ミズナ・小松菜・カラシナ・マスタード・バジル・スイスチャード・クレソンなどが発芽・育成できます。

＜ 改良 ＞

今年3月に、大阪府立大学が航空機を利用して行った、植物の宇宙環境に対する反応実験にベジスタを提供して、イネ・トマト・小松菜の微小重力下での表面温度や水の移動を調べ、庫内の風の流れや温湿度分布や照明の特性などを確認しました。この実験を通じて、植物の生育に影響を与える条件がわかってきたので、リビングベジスタⅡの新機能として取り入れることにしました(特許出願中)。

- ♪ 窓の面積を増やしました
外部の光の影響を少なくし、内部をより広く観察できるようになりました。
- ♪ 庫内の温度が安定し、最適なそよ風が流れるようになりました
実験で採用した気密構造により、照明点灯時の庫内温度は、周囲温度+2℃に収まり、風速も光合成に最適な0.2m/s以上となりました。
- ♪ 青色LEDが装着できます(オプション)
スプラウトを暗室に入れて、4色のLEDを四隅から照射したところ、青色に向かって生長したので、ご希望の方に後付できるようにしました。



青色LEDのみ点灯した場合

＜ 特長 ＞

- ♪ リビングでもキッチンでも事務所でも、どこにでも違和感なく置けます。
- ♪ 天候にも左右されず、虫もつかない水耕栽培です。
- ♪ 水遣りは、およそ3日に1回で、毎日の世話は不要です。
- ♪ 葉野菜に最適な照射時間と空気の流れを自動制御し、コンパクトな室内農場ですくすくと育ちます。
- ♪ 除草剤や農薬を使わないから、無駄なコスト、自然への負荷を省いています。
- ♪ 電気代は、月約500円と省エネです。

定価は¥58,800-、送料は無料(従来は¥64,800-+送料¥1,980-)。オプションの青色LEDキットは¥9,450-。従来の販路と弊社HPで、10月中旬から販売いたします(出荷開始は11月から)。